

Society 5.0 を実現する データ活用推進戦略

2017年12月12日
一般社団法人 日本経済団体連合会

- デジタル化にともない産業、社会構造が大きく変化すると予想。わが国ではSociety 5.0として実現を主導。
- データ活用はSociety 5.0実現の鍵。「官民データ活用推進基本法」のもと、官民一体の取り組みが必要。
- データの収集、流通、活用で、いかにビジネスを創出し、社会にメリットを還元するか。必要な取り組みを提言。

データ活用によって実現する社会

<p>災害対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ★有数の地震国、自然災害も多発 災害対応計画・準備、発災予測 迅速かつ確かな避難・救助実施 復旧時の最適資源配分 災害関連死の事前予防 	<p>観光</p> <ul style="list-style-type: none"> ★データに基づくマーケティングが不足 データ活用による観光戦略実施 安全確保、観光客ニーズへの的確な対応による満足度の向上 観光消費の増加、経済効果増大 	<p>ヘルスケア</p> <ul style="list-style-type: none"> ★世界最速で超高齢社会を経験 個々人に最適なサービスの提供 医療費の適正化に貢献 地域の医療・介護提供体制を維持 輸出産業として経済に貢献
<p>金融</p> <ul style="list-style-type: none"> ★他分野のデータとの連携が不足 データを活用し多様なニーズに対応する革新的な商品（テレマティクス保険、健康増進型保険等）を開発 副次的に個人の意識等変容を促進 	<p>暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> ★人口減少、つながりの希薄化 ★住民満足度の低下 コミュニティのデジタル化によるコミュニケーション強化 生活者が求めるサービスの創出 	<p>ものづくり・物流</p> <ul style="list-style-type: none"> ★現場データの利活用が停滞 ★物流の担い手不足、輸送効率の低下 製造データの協調・連携を進め、製造業の国際競争力を維持 全体最適化された新たな物流網への変革を推進

データ活用の推進に向けた鍵

<p>公共データのオープン化</p> <ul style="list-style-type: none"> 官民ラウンドテーブルの継続と分野の拡大 地方公共団体のデータのオープン化の促進 	<p>「安心」して使える</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ データ活用を促進し、阻害しない制度設計に <ul style="list-style-type: none"> データにかかわる権利責任の整理（契約ガイドライン改訂） 不正競争防止法の改正 個人情報にかかわるガイドライン整備 紛争解決手段の検討
<p>行政保有の個人データ活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本4情報（氏名、性別、住所、生年月日）の民間での活用を可能とする仕組みの構築 	<p>「技術的」に使える</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 「誰もが相互に使えるデジタル化」を推進 <ul style="list-style-type: none"> データフォーマット標準化、API連携 データ加工、セキュリティ等の技術開発を促進
<p>新たな仕組みの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報銀行に関する柔軟な制度設計、「同意取得」の明確化、定型化 データコーディネートの機能実装 オープンAPIの取り組み 	<p>「データを使える」</p> <p>「データを持続的に成立する」</p>
<p>社会的な理解の獲得</p> <ul style="list-style-type: none"> データ活用への不安、不満の解消 情報リテラシー向上、データ活用のメリットに関する理解獲得 法制度の枠内のデータ活用は許容される社会に 	<p>「データが入手できる」</p> <p>「データが社会に受け入れられる」</p> <p>産業界としての取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営層の理解、人材育成、体制整備 協調領域の明確化と拡大、異業種連携推進 国際標準化の推進
<p>政府の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 先進的な取り組みの許容、好事例の周知・横展開 	<p>政府に求められる役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 公益性の高い分野「災害対策」「ヘルスケア」等のデータ基盤整備 優れた実証実験の事業化と全国展開 民主導の取り組みの後押し（「産業データ共有事業の認定制度」等）
<p>産業界の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> データ提供によるメリットの明確化、制度等整備 	

おわりに

- データ活用をめぐる熾烈な国際競争が続く。わが国の取り組みを加速させる必要がある。
- 産業界としても革新的なサービスの展開による社会課題の解決、国民生活の利便性向上が不可欠である。